2026年9月発行　さんぽ　沖縄県産業看護研究会発行　第109号

さんぽ

さんぽとは・・・
産業保健の略(産保)と各職場を紹介する「散歩」を意味しています。
発行:沖縄県産業看護研究会

第37回 沖縄県産業看護研究会 総会

令和8年4月21日(火) 14:00~16:30
アイムユニバースてだこホール 多目的室2

第37回沖縄県産業看護研究会総会は、基調講演に 高江洲義和先生 をお招きして開催いたしました。

1. 基調講演:労働者の睡眠問題について
講師:高江洲 義和先生 (琉球大学 精神病態医学講座 教授)



内容:講演では、働く人の健康を考えるうえで重要な「睡眠」について学びました。産業保健活動において、健診結果やメンタルヘルスだけでなく「睡眠」という視点から労働者の健康状態を捉え支援につなげていくことの重要性を改めて考える機会となりました。今回の学びを日頃の健康相談や保健指導など、働く人の健康支援に活かしていきたいと思います。

2. 総会:
組織体制変更について:
本会は平成26年以降、代表および執行委員による体制で活動を推進してまいりました。
近年の活動状況の変化を踏まえ、組織の簡素化ならびに運営の効率化を図るため、執行委員体制を廃止いたします。
今後は與那嶺勝枝代表を中心とした体制へ移行し、活動の実態に適した組織運営を目指してまいります。

2026年度 新役員紹介:
・委員長 石原 綾子(EAP産業ストレス研究所/山本クリニック)
・副委員長 阪内 梓(オリオンビール株式会社)
・書記 奥間 梨乃(沖縄海邦銀行)
・会計 城間 菜緒(琉球銀行)
・会報 知名 真理子(沖縄市役所)
・会報 金城 葵(株式会社サンエー)

與那嶺新代表ご挨拶
このたび、沖縄県産業看護研究会の代表を務めさせていただくことになりました沖縄電力株式会社の與那嶺勝枝と申します。
これまで本研究会を支え、学びと交流の場を築いてこられた諸先輩方や会員の皆さまに心より感謝申し上げます。
その歩みを大切に受け継ぎながら、働く人々の健康を守り、産業看護の専門性向上と会員相互の成長につながる活動をさらに充実させてまいりたいと考えております。
また、会員の皆さまの声やニーズに耳を傾け、新しい発想も取り入れながら、時代に即した研究会運営と活動の発展に努めてまいります。
今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和8年度 第1回産業看護研究会 研修会

令和8年9月3日(木) 14:00~15:30
アイムユニバースてだこホール 多目的室1

令和8年度 第1回研修会は 田口芳子先生 をお招きして開催いたしました。



演題:ほめちぎる保健指導
~対象者のやる気を引き出す関わり方のコツ~
講師:田口 芳子先生 (Refine_healthcare代表)

内容:
今回の講座では、対象者自身が持つ「変わりたい」という意欲を引き出す話を聴く姿勢や、評価にとどまらない「ほめる」アプローチの活用法、そして「みつける」「みとめる」「みまもる」という関わり方の重要性についてお話しいただきました。
「保健指導をしても対象者がなかなか変わってくれない」「相手を思う気持ちがうまく伝わらない」といった悩みを抱える方も多いのではないでしょうか。
今回の実践的な学びを活かし、次回の保健指導で取り組むのが今からとても楽しみです♪



【沖縄県産業看護研究会ホームページのご案内】
https://osohn.net/
研修会のご案内、活動内容や会報誌などを掲載しています。
新規入会についてのお問い合わせなどについてもHPをご活用ください。